

（第二通は之を合叙す。而して是等二通共にもと永祿九年と付紙せらる。然れども同年に於いて越前軍侵入のことなし。今案するに七年か。）

十月十三日。朝倉義景、岸田甚助に、その能美郡木場口に於ける戦功を賞す。

【本朝武家高名記】

一四五七

去月八日於加賀國能美郡騎馬口合戦之時、首一討捕之、被切疵鎗疵二箇所、忠節神妙、彌可勵戦功者也。仍如件。

日下部朝臣

（永祿七年）  
十月十三日

義 景 在判

岸田甚助どのへ

（この文書義景の花押異なるのみならず、日下部朝臣と肩書せるもの怪しむべし。蓋し高名記編者の攪入に因るならん。）

十月十三日。朝倉義景、諸士の能美郡小松口に於ける戦功を賞す。

【鳥居文書】

一四五八

去月十七日於加賀國能美郡小松口合戦之時、首一討捕之、首一中間彌七捕之、忠節神妙、彌可勵戦功者也。謹言。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉）  
義 景 在判

鳥居与一左衛門尉殿

【廣瀬文書】

一四五九

去月十七日、於加賀國能美郡本折口合戦之時、首一討捕之。忠節神妙、彌可勵戦功者也。謹言。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉義景）  
在判

廣瀬新六どのへ

【飯田文書】

一四六〇

去月十七日、於加賀國能美郡本折口合戦之時、首一討捕之、神妙、彌可勵忠功者也。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉義景）  
在判

飯田又四郎どのへ

【保阪文書】 越後

一四六一

去月十七日、於加賀國能美郡本折口合戦時、首一討捕之、忠節神妙、彌可勵軍功者也。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉義景）  
在判

坪光六郎兵衛尉どのへ

【鳥居文書】

一四六二

去月十二日、加州凶徒就至金津上野、出張於熊坂口合戦之時、父與一左衛門討死、首一小者竹若捕之、首一小者たあ捕之、忠節爲神妙者也。謹言。

（年不詳）  
卯月十一日

（朝倉義景）  
在判

鳥居熊法師どのへ

【徴古文書】

一四六三

去月十二日、加州凶徒至金津上野出張付而、於高塚合戦

【鳥居文書】

一四五八

去月十七日於加賀國能美郡小松口合戦之時、首一討捕之、首一中間彌七捕之、忠節神妙、彌可勵戦功者也。謹言。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉）  
義 景 在判

鳥居与一左衛門尉殿

【廣瀬文書】

一四五九

去月十七日、於加賀國能美郡本折口合戦之時、首一討捕之。忠節神妙、彌可勵戦功者也。謹言。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉義景）  
在判

廣瀬新六どのへ

【飯田文書】

一四六〇

去月十七日、於加賀國能美郡本折口合戦之時、首一討捕之、神妙、彌可勵忠功者也。

（永祿七年）  
十月十三日

（朝倉義景）  
在判

之時、首一討捕之、忠節神妙、彌可勵軍功者也。謹言。

（年不詳）  
卯月十一日

（朝倉義景）  
在判

佐藤九郎右衛門尉どのへ

【徴古文書】

一四六四

去月十二日、加州凶徒就至金津上野出張、於高□合戦之時、首一討捕之、忠節神妙、彌可勵□□專用候。謹言。

（年不詳）  
卯月十一日

（朝倉義景）  
在判

佐藤九郎右衛門尉どのへ

【有賀文書】

一四六五

去卯月十八日、於加賀國能美郡寺井口合戦之時、首一討捕之、忠節神妙、彌可勵軍功者也。

（年不詳）  
八月十五日

（朝倉義景）  
在判

有賀秦六どのへ

（第五通以下は年次不詳なるもこゝに之を合叙す。その中三月十二日の越前金津上野に於ける闘争は鳥